

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

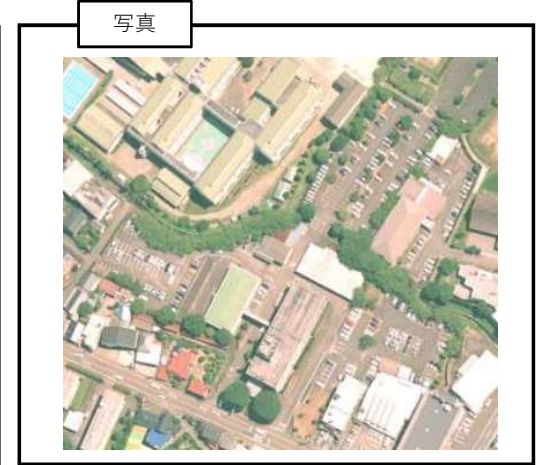
1. 施設概要

基本情報	施設番号	21	施設名称	球磨総合庁舎
	所在地	人吉市西間下町	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	15,029.9 m ²	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	4,278.1 m ²	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	球磨地域における県行政の施策実施のための場所			

2. 建物別一覧

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	本庁舎	1966	RC	3,428.1	
2	会議棟	1980	RC	850.0	



(出典：国土地理院)

3. 建物毎の概要等

(1) 本庁舎

① 概要

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	本庁舎	1966	RC	3,428.1	4	0	54

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方性

A項目：施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	5	17	22	20	0
適合度②/①	0.50	0.68	0.81	0.71	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。適合度は0～1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目：長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	65年
		※(令和13年)
	・平成29(2017)年度から平成30(2018)年度にかけて保健所機能の集約化を含む改修工事を実施済みであり、目標使用年数を65年に設定して適切な保全を実施しながら継続利用することが可能である。	
	・令和9(2027)年度を目安として建替等の検討に着手する必要がある。	

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位：百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費				78.2		36.2			30.3		24.8
維持管理費		15.2	15.2	15.2	15.2	15.2	15.2	15.2	15.2	15.2	15.2
撤去費											
合計		15.2	15.2	93.4	15.2	51.5	15.2	15.2	45.6	15.2	40.0
累計		15.2	30.5	123.9	139.1	190.6	205.8	221.0	266.6	281.8	321.9

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

(2)会議棟

①概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
2	会議棟	1980	RC	850.0	2	0	40

※築年数はR3.3月末時点

②利活用の方向性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	18	22	18	0
適合度②/①	0.40	0.72	0.81	0.64	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性

目標使用年数 90年
※(令和52年)

・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため目標使用年数を90年に設定することが可能である。
・長寿命化改修の実施(築後40年目を基準)について、本庁舎の建替等の検討に併せて検討する必要がある。

③計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用		101.2									
更新・修繕費		31.3		45.2		58.4	0.2	9.8	6.6	1.5	47.9
維持管理費		3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
撤去費											
合計		136.2	3.8	49.0	3.8	62.2	3.9	13.6	10.4	5.3	51.7
累計		136.2	140.0	189.0	192.8	255.0	258.9	272.5	282.8	288.1	339.8

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

1. 施設概要

基本情報	施設番号	22	施設名称	旧人吉保健所
	所在地	人吉市寺町	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	4,083.0 m ²	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	891.8 m ²	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	人吉保健所は総合庁舎内に移転し、城南家畜保健衛生所の仮庁舎(令和4(2022)年3月まで)等として使用			



(出典:国土地理院)

2. 建物別一覧

面積:m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1971	RC	891.8	

3. 建物毎の概要等

(1) 庁舎

① 概要

面積:m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1971	RC	891.8	2	0	50

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方性

A項目:施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	15	19	15	0
適合度②/①	0.40	0.60	0.70	0.54	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目:長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	60年
		※(令和13年)
	・できるだけ早期に売却する。	

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位:百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費											
維持管理費											
撤去費		44.6									
合計		44.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
累計		44.6	44.6	44.6	44.6	44.6	44.6	44.6	44.6	44.6	44.6

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

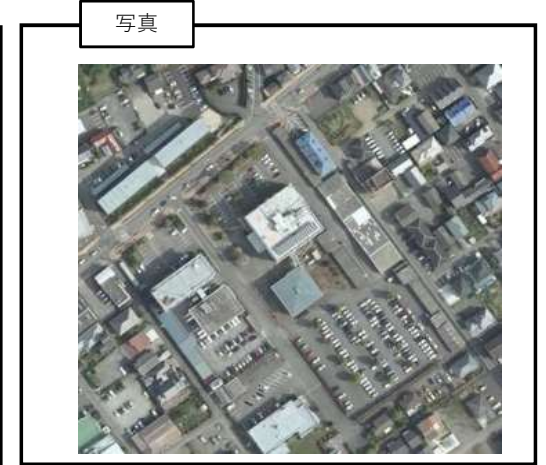
1. 施設概要

基本情報	施設番号	23	施設名称	天草広域本部
	所在地	天草市本渡	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	22,190.0 m ²	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	4,610.1 m ²	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	天草地域における県行政の施策実施のための場所			

2. 建物別一覧

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	本庁舎	1969	RC	4,019.3	
2	会議棟	1992	RC	590.8	



(出典：国土地理院)

3. 建物毎の概要等

(1) 本庁舎

① 概要

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	本庁舎	1969	RC	4,019.3	4	0	51

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方向性

A項目：施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	5	17	22	23	0
適合度②/①	0.50	0.68	0.81	0.82	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0～1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目：長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数 90年 ※(令和41年)
	・令和元(2019)年度から令和3(2021)年度にかけて保健所機能の集約化を含む長寿命化工事を実施しており、目標使用年数を90年に設定して適切な保全を実施しながら継続利用することが可能である。

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位：百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用		478.3									
更新・修繕費		2.3	108.0	121.6	22.0	95.1		7.0	0.4	59.7	19.9
維持管理費		17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9	17.9
撤去費											
合計		498.5	125.8	139.5	39.9	113.0	17.9	24.9	18.3	77.6	37.8
累計		498.5	624.3	763.8	803.6	916.6	934.5	959.4	977.6	1,055.2	1,093.0

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

(2)会議棟

①概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
2	会議棟	1992	RC	590.8	2	0	28

※築年数はR3.3月末時点

②利活用の方向性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	19	24	21	0
適合度②/①	0.40	0.76	0.89	0.75	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性

目標使用年数 90年
※(令和64年)

・令和元(2019)年度から令和3(2021)年度にかけて保健所機能の集約化を含む長寿命化工事を実施しており、目標使用年数を90年に設定して適切な保全を実施しながら継続利用することが可能である。

③計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		38.2	46.0	3.3		5.1	0.1	3.2	4.2	0.6	1.0
維持管理費		2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
撤去費											
合計		40.8	48.6	6.0	2.6	7.7	2.7	5.9	6.8	3.2	3.7
累計		40.8	89.4	95.4	98.0	105.7	108.5	114.3	121.2	124.4	128.0

施設アセスメント調査から算出。

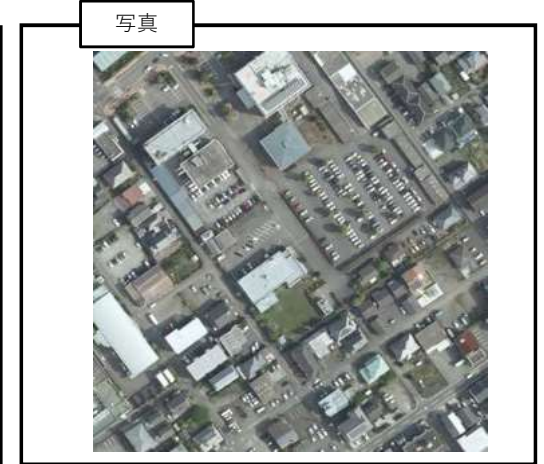
※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

1. 施設概要

基本情報	施設番号	24	施設名称	天草保健所
	所在地	天草市今釜新町	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	総合庁舎敷地内	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	853.1 m ²	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	天草地域における保健行政の施策実施のための場所			



(出典: 国土地理院)

2. 建物別一覧

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1970	RC	853.1	

3. 建物毎の概要等

(1) 庁舎

① 概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1970	RC	853.1	2	0	51

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方角性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	5	15	18	15	0
適合度②/①	0.50	0.60	0.67	0.54	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数
	65年 ※(令和17年)
A・B項目から導かれる方向性	・令和3年度に天草総合庁舎の会議棟へ移転予定であり、移転後は書庫や倉庫として少なくとも令和17年(2035年)までは使用できる見込みであることから、目標使用年数を65年に設定すること、適切な保全を実施しながら継続利用することが可能である。
	・令和12(2030)年度を目安として建替等の検討に着手する必要がある。

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											511.9
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		9.1		26.3			0.2		4.8	1.5	
維持管理費		3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
撤去費											
合計		12.8	3.8	30.1	3.8	3.8	3.9	3.8	8.5	5.3	515.7
累計		12.8	16.6	46.7	50.5	54.3	58.2	62.0	70.6	75.9	591.5

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着眼して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

1. 施設概要

基本情報	施設番号	25	施設名称	旧天草地域ダム建設事務所
	所在地	天草市今釜新町	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	地域振興局別館敷地	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	540.0 m ²	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	天草地域ダム建設事務所は廃止し、現在は書庫や倉庫として使用			



(出典: 国土地理院)

2. 建物別一覧

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1998	LS	540.0	

3. 建物毎の概要等

(1) 庁舎

① 概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1998	LS	540.0	2	0	22

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方角性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	16	20	17	0
適合度②/①	0.40	0.64	0.74	0.61	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	60年
		※(令和40年)
	・できるだけ早期に売却する。	

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費											
維持管理費											
撤去費		10.8									
合計		10.8									
累計		10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

1. 施設概要

基本情報	施設番号	26	施設名称	消防学校
	所在地	上益城郡益城町惣領	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	44,425.0 m ²	都市計画区域	市街化調整区域
	延面積計	4,567.8 m ²	用途地域	
施設の目的	消防職員及び消防団員等の育成			

2. 建物別一覧

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	本館	1981	RC	1,420.0	
2	武道場	1981	RC	210.2	
3	訓練場・救急教室	2019	S	1,193.6	
4	寄宿舎	1981	RC	1,744.0	



(出典：国土地理院)

3. 建物毎の概要等

(1) 本館

① 概要

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	本館	1981	RC	1,420.0	3	0	40

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方向性

A項目：施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	19	18	14	2
適合度②/①	0.40	0.76	0.67	0.50	0.29

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0～1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目：長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	90年
		※(令和53年)
	・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため目標使用年数を90年に設定することが可能である。 ・令和3(2021)年度を目安として長寿命化改修(築後40年目を基準)の検討に着手する必要がある。 ・現状の用途に適した形での転用や改善について検討する必要がある。(スペース利用度や利用者満足度、道路アクセスに課題)	

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位：百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用		169.0									
更新・修繕費		45.0		150.0	1.4	85.3	0.3		0.1	2.5	80.0
維持管理費		6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3
撤去費											
合計		220.3	6.3	156.3	7.7	91.7	6.6	6.3	6.5	8.8	86.3
累計		220.3	226.6	383.0	390.7	482.3	488.9	495.2	501.7	510.5	596.8

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

(2) 武道場

① 概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
2	武道場	1981	RC	210.2	1	0	40

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方向性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	5	17	18	14	1
適合度②/①	0.50	0.68	0.67	0.50	0.14

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	60年
		※(令和23年)
・適切な保全を実施しながら目標使用年数まで継続利用することが可能である。		

(3) 訓練場・救急教室

① 概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
3	訓練場・救急教室	2019	S	1,193.6	2	0	1

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方向性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	20	21	20	0
適合度②/①	0.40	0.80	0.78	0.71	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	90年
		※(令和91年)
・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため目標使用年数を90年に設定することが可能である。		
・現状の用途に適した形での転用や改善について検討する必要がある。(利用者の満足度や道路アクセスに課題)		

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		13.6		4.1			0.0	0.2	1.0	0.3	1.3
維持管理費		0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
撤去費											
合計		14.5	0.9	5.1	0.9	0.9	1.0	1.2	2.0	1.2	2.2
累計		14.5	15.5	20.5	21.5	22.4	23.4	24.5	26.5	27.7	29.9

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費				102.0	0.3	71.7	8.4	2.1	6.5	12.0	
維持管理費		5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3
撤去費											
合計		5.3	5.3	107.3	5.6	77.0	13.7	7.4	11.8	17.3	5.3
累計		5.3	10.6	117.9	123.5	200.6	214.3	221.7	233.5	250.8	256.1

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

(4) 寄宿舍

① 概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
4	寄宿舍	1981	RC	1,744.0	3	0	60

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方向性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	6	16	15	13	2
適合度②/①	0.60	0.64	0.56	0.46	0.29

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	60年
		※(令和23年)
	・長寿命化要件に該当するが、継続利用(90年)への適合性が低いため、適切な保全を実施しながら目標使用年数まで継続利用することが適当である。	

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		105.1	26.4	59.1		73.4			23.7		5.9
維持管理費		7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7
撤去費											
合計		112.9	34.1	66.9	7.7	81.1	7.7	7.7	31.5	7.7	13.7
累計		112.9	147.0	213.8	221.6	302.7	310.4	318.2	349.7	357.4	371.1

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

1. 施設概要

基本情報	施設番号	27	施設名称	防災消防航空センター
	所在地	菊池郡菊陽町	施設管理所属	消防保安課
	敷地面積	熊本空港関連用地内	都市計画区域	市街化調整区域
	延床面積	1,163.8 m ²	用途地域	
施設の目的	九州における災害等に対応する広域防災拠点			

2. 建物別一覧

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	事務所・格納庫	2017	その他	1,163.8	



(出典：国土地理院)



3. 建物毎の概要等

(1) 事務所・格納庫

① 概要

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	事務所・格納庫	2017	その他	1,163.8	1	0	3

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方向性

A項目：施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	2	17	18	16	2
適合度②/①	0.20	0.68	0.67	0.57	0.29

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。適合度は0～1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目：長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

目標使用年数 60年
※（令和59年）

・適切な保全を実施しながら目標使用年数まで継続利用することが可能である。

A・B項目から導かれる方向性

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位：百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費			34.8	108.7				4.9	0.1		7.7
維持管理費		5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2
撤去費											
合計		5.2	40.0	113.8	5.2	5.2	5.2	10.1	5.3	5.2	12.9
累計		5.2	45.2	159.0	164.2	169.3	174.5	184.6	189.9	195.0	207.9

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

基本情報	施設番号	28	施設名称	熊本自動車税事務所
	所在地	熊本市東区東町	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	1,500.2 m ²	都市計画区域	市街化区域
	延床面積	588.4 m ²	用途地域	第二種中高層住居専用地域
施設の目的		自動車税に係る業務施設		



(出典: 国土地理院)

2. 建物別一覧

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	事務所棟	1982	RC	588.4	

3. 建物毎の概要等

(1) 事務所棟

① 概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	事務所棟	1982	RC	588.4	2	0	39

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方向性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	16	20	16	0
適合度②/①	0.40	0.64	0.74	0.57	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

目標使用年数 90年
※(令和54年)

・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため、目標使用年数を90年に設定することが可能である。

・令和3(2021)年度を目安として長寿命化改修の検討に着手する必要がある。

A・B項目から導かれる方向性

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用			70.0								
更新・修繕費		42.0		38.9		35.4	0.1		4.2	1.0	35.8
維持管理費		2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
撤去費											
合計		44.6	72.6	41.5	2.6	38.0	2.7	2.6	6.8	3.6	38.4
累計		44.6	117.2	158.7	161.3	199.3	202.0	204.6	211.4	215.1	253.5

施設アセスメント調査から算出。

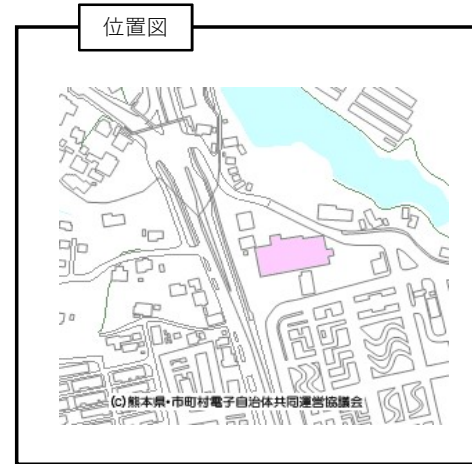
※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

1. 施設概要

基本情報	施設番号	29	施設名称	博物館ネットワークセンター
	所在地	宇城市松橋町豊福	施設管理所属	文化企画・世界遺産推進課
	敷地面積	61,917.4 m ²	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	2,893.5 m ²	用途地域	
施設の目的	熊本県内の博物館等との連携を図り、県内全域の博物館活動を活性化させる			



(出典: 国土地理院)

2. 建物別一覧

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	本館	1983	RC	2,893.5	

3. 建物毎の概要等

(1) 本館

① 概要

面積: m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	本館	1983	RC	2,893.5	2	0	37

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方向性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	3	19	19	16	3
適合度②/①	0.30	0.76	0.70	0.57	0.43

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性

目標使用年数	90年
	※(令和55年)
<ul style="list-style-type: none"> 適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため目標使用年数を90年に設定することが可能である。 令和3(2021)年度を目安として長寿命化改修(築後40年目を基準)の検討に着手する必要がある。 現状の用途に適した形での転用や改善について検討する必要がある。(スペース利用度に課題) 令和3(2021)年度に下水道接続工事を実施する。 	

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用				344.3							
更新・修繕費		201.8		61.1	10.0	88.4	7.5		39.4		9.8
維持管理費		12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9
撤去費											
合計		214.6	12.9	418.3	22.8	101.3	20.4	12.9	52.2	12.9	22.7
累計		214.6	227.5	645.7	668.6	769.8	790.2	803.1	855.3	868.1	890.8

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

1. 施設概要

基本情報	施設番号	30	施設名称	県立劇場
	所在地	熊本市中央区大江2丁目	施設管理所属	文化企画・世界遺産推進課
	敷地面積	44,414.76 m ²	都市計画区域	市街化区域
	延床面積	23,658.4 m ²	用途地域	第二種中高層住居専用地域
施設の目的	コンサートや演劇等を行う文化活動の場			

2. 建物別一覧

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	県立劇場	1982	SRC	23,658.4	



(出典：国土地理院)

3. 建物毎の概要等

(1) 県立劇場

① 概要

面積：m²

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	県立劇場	1982	SRC	23,658.4	3	2	38

※築年数はR3.3月末時点

② 利活用の方性

A項目：施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	6	15	19	18	1
適合度②/①	0.60	0.60	0.70	0.64	0.14

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。
適合度は0～1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目：長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m ² 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性

目標使用年数	90年
※(令和54年)	
・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため目標使用年数を90年に設定することが可能である。 ・令和3(2021)年度を目安として長寿命化改修(築後40年目を基準)の検討に着手する必要がある。 ・平成27(2015)年度に策定した「熊本県立劇場保全計画」に基づき、2017年から2026年にかけて大規模改修工事を実施する。設備等についても設定された年数に基づき、計画的に更新を行う。 ※設計は令和3(2021)～4(2022)年度に実施 ・自家発電装置、照明設備 ・中央監視設備、自動制御等 ・直流電源装置、調光機器等 ・レストラン改修 ※設計は令和6(2024)～7(2025)年度に実施 ・転位、建具、屋上防水、受変電設備、駐車場管制、空調機・ダクト等 ・アスファルト外溝	

③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位：百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用		0.0	2,815.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
更新・修繕費		1,738.6	76.7	723.3	0.0	2,051.1	0.0	0.0	321.8	0.0	80.2
維持管理費		105.1	105.1	105.1	105.1	105.1	105.1	105.1	105.1	105.1	105.1
撤去費											
合計		1,843.7	2,997.1	828.4	105.1	2,156.2	105.1	105.1	426.9	105.1	185.4
累計		1,843.7	4,840.8	5,669.2	5,774.4	7,930.5	8,035.6	8,140.8	8,567.6	8,672.7	8,858.1

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。